

**Panasonic**  
**i-PRO ネットワークカメラ**  
**WV-SFV130/SFV110/SFN130/SFN110**  
**V4.80 版 リリースノート**

-----  
目次  
-----

[変更履歴](#)  
[ダウンロードファイルについて](#)

-----  
変更履歴  
-----

## Ver V4.80ES

<改善項目>

- セキュリティ強化を実施
- 解像度変更、撮像モード変更を繰り返し実施すると、稀に黒画になることがある現象の改善

## Ver V4.70ES

<機能追加>

- 生産工場でプリインストールされる電子証明書を「DigiCert 社」から「Global Sign 社」へ変更。本バージョンアップのみでは変更されません。セキュア通信を実施されている場合の影響などの詳細については、[こちら](#)を参照ください。

<改善項目>

- HTTP アラーム通知機能の以下の内容の改善
  - ・Digest 認証対応  
ID/PW 無しで初回アクセスし、サーバーからの応答を元に Digest/Basic のいずれかで認証する。
  - ・サーバーとのユーザー認証失敗時のシステムログ追加  
認証エラー時、「<HTTP アラーム通知> 認証エラー」のシステムログを表示する。
  - ・HTTPS での送信機能  
通知先に、“https://”を設定した場合、HTTPS のサーバーと判断し HTTPS でのアクセスを実施する。
- 接続方法を HTTP から HTTPS への変更する際、1 クライアントあたりのビットレートが 4096kbps を超えて設定されていた場合に、HTTPS 通信における総配信量 16Mbps 制限を考慮して自動的に 4096kbps へ変更する動作から、ビットレート設定を変えずに運用環境に応じたストリーム配信ができるよう改善。併せて、接続方法の設定画面に HTTPS 接続の総配信量 16Mbps 制限に関する注記を追加。(2021/10 記載内容一部修正)

## Ver V4.30ES

(V4.00より古いバージョンからのバージョンアップには、V4.00を経由した2段階のアップデートが必要です。詳細は[こちら](#))

<改善項目>

- ライブ画表示の際に、稀に画像が黒くなってしまうことがある現象の改善
- Windows10における、HTTPS接続における再接続時の応答改善
- 表示用プラグインソフトウェア(ActiveX)内に記載されている旧社名を新社名に変更

## Ver V4.10ES

(本バージョンへのバージョンアップには、V4.00を経由した2段階のアップデートが必要です。詳細は[こちら](#))

<改善項目>

- 2つのセッションを同時に接続した際に、片方の認証が通らずに、音声聞こえなくなる現象の改善
- セキュリティ強化を実施

- DDNS設定画面の「ダイナミックDNS Update(DHCP連携なし)」「ダイナミックDNS Update(DHCP連携)」に注記文言を記載
- バージョンアップ画面に オープンソースソフトウェア(OSS)のライセンスを表示
- SDメモリーカードの上書き録画中にログリストを開き、参照するとファイルが見つからないことがある現象の改善

## Ver V4.00ES

### <改善項目>

- FTP定期送信エラー時の保存先が変更できない現象の改善
- 「ネットワーク」設定の「HTTPの最大セグメントサイズ」の設定で以下の機能を連動するように改善
  - ..HTTPアラーム
  - ..みえますねっと(アクセステスト)
  - ..みえますねっと(通知)
- セキュリティ対策の強化を実施
- サポートページURLの変更(http→https)に伴うリンク先変更
- 録画データをログリストからダウンロードする際に、当該時刻の1つ前のログの録画データがダウンロードされることがある現象の改善
- SDカードへのJPEG上書き録画中に削除不可能なファイルができた際に、カメラ再起動してしまうことがある現象の改善
- ログリスト画面でのSDカードデータ削除時、再生画面を表示中に削除できないデータが残ることがある現象の改善
- ネットワークディスクレコーダーNXシリーズとの接続時、稀に通信エラーが発生する現象の改善
- overRTSP接続でネットワークが切断された後、2分以内に配信方式(H.265/H.265) (H.264/H.265) の設定変更、解像度の変更を実施すると、変更完了前のストリームが配信されてしまうことがある現象の改善  
(記載誤りのため修正 2023/6/8)
- ネットワークディスクレコーダでシーケンス運用時、映像を出力するまでに時間がかかり、黒画になってしまうことがある現象の改善
- ネットワークディスクレコーダーもしくは映像監視ソフトウェア(WV-ASM300など)をシーケンス動作させた場合にカメラが再起動することがある現象の改善
- ネットワークディスクレコーダでSDメモリーバックアップされたデータをダウンロードすると、カメラが再起動することがある現象の改善
- セキュリティ強化に伴い、設定データの暗号化方式を変更\*  
※Ver4.00以降でバックアップした設定データを、Ver4.00より前のバージョンで動作するカメラにリストアすることはできません。

## Ver V2.70ES

### <改善項目>

- 映像配信(JPEG)を1年以上連続運用していた場合に、フレームレートが低下する可能性がある現象の改善

## Ver V2.60ES

### <改善項目>

- 工場出荷状態の初期のパスワード認証方式を「Digest or Basic」から「Digest」に変更
- 工場出荷状態の初期のパスワードの使用文字種を「英字/数字/記号」のうち2種以上を選択する仕様から「英字大文字/英字小文字/数字/記号」のうち3種以上を選択する仕様に変更  
(変更に関するお知らせは[こちら](#))
- ホスト認証にユーザー認証機能を追加
- システムログにログイン失敗した履歴を表示
- 設定データを暗号化して保存するように変更  
※ファームウェアを以前のバージョンに戻した場合、設定データがリストアできなくなりますのでご注意ください。
- その他セキュリティ対策を強化(2018/10/22 記載内容一部変更)
- プラグインソフトウェアに、[描画方式]、[デコード方式]、[ライブ画フレームスキップ表示(PC高負荷時)]を追加
- 配信量制御(ビットレート)の初期値を以下に変更  
変更前:制限なし  
変更後:51200kbps

## Ver V2.58ES

### <改善項目>

- セキュリティ強化を実施
- 独自アラーム通知のアラーム種別に以下を追加
  - ・SD カード Write エラー
  - ・SD カード Read エラー
  - ・SD カード ファイル削除エラー
  - ・SD カード ファイルシステムエラー
  - ・SD カード その他エラー
- 配信方式で「マルチキャスト」選択時、RTSP 配信はユニキャストのみだったが、その制約を廃止
- みえますねっとポータル画面のライブ画像が、「Google Chrome 64.0 for Windows」で表示できなくなる現象の改善 (2018/3/26 一部表現を変更)
- 管理者パスワードが削除されることがある現象の改善

## Ver V2.56ES

### <改善項目>

- ActiveX 内の旧社名を新社名に変更
- 画面内のサポートウェブサイトの URL を変更

## Ver V2.54ES

### <改善項目>

- H.264 の配信モードを変更すると、意図せずリフレッシュ間隔が 8 秒に変更されることがある現象の改善
- NTP サーバーとの時刻補正において、5 秒以内のずれでは補正されないことがある現象の改善
- ネットワークディスクレコーダ WJ-NX400 の RTSP モード配信時に、連続運用中に配信が停止することがある現象の改善 (2017 年 5 月 記載漏れのため追記)

## Ver V2.53ES

### <改善項目>

- 音声タブの「音声モード」を「ON」にして音声を使用している状態など、CPU 負荷が高くなる場合に画面中央部にドーナツ状の輪が浮かび上がったたり画面全体に色がついた状態になったりする現象の改善

## Ver V2.52ES

### <改善項目>

- セキュリティ強化を実施

## Ver V2.50ES

### <機能追加>

- [配信量制御(ビットレート)]の選択に以下の内容を追加  
10240 kbps／15360 kbps／20480 kbps／25600 kbps／30720 kbps／35840 kbps／40960 kbps／51200 kbps
- [スマートコーディングモード]に[On(Mid)]、[On(High)]を追加

### <改善項目>

- 画面内のサポートウェブサイトの URL を変更
- NTP の仕様を一部改善(ご使用については影響ございません)
- 設定画面のテキスト文字入力欄に「</script>」を入力すると、レイアウトが崩れることがある現象の改善
- 「配信量制御」を「1 クライアントあたりのビットレート」以下に設定しようとする、設定確認のアラート画面が表示される仕様だが、H.264(2)~H.264(4)の「1 クライアントあたりのビットレート」のチェック処理が抜けていた点を修正
- スマートコーディングの設定を On にし、H.264 ストリームを、SD 録画のストリームに設定すると、スマートコーディングが強制的に Off になり、リフレッシュ間隔の設定が本来 1s に戻るべきだが、内部的にリフレッシュ間隔が 8s のままとなる。その結果 SD 録画した H.264 が異常データとなることがある現象の改善
- H.264 ストリームの接続/切断を繰り返すと、カメラが再起動することがある現象の改善

## Ver V2.43ES

### <改善項目>

- プリインストール証明書を使用し、接続方法を「HTTPS」に設定したあと電源 Off/On すると接続方法が「HTTP」に戻る現象の改善

## Ver V2.42ES

### <改善項目>

- スーパーダイナミック ON 時におけるフリッカレス屋外撮影時のホワイトバランスの改善

## Ver V2.41ES

### <改善項目>

- 「生産工場での工程検査改善」(お客様への操作、設定に関する影響はございません)

## Ver V2.40ES

- 初版

---

### ダウンロードファイルについて

---

sfv130\_\*\*\*ES.zip は WV- SFV130/SFV110/SFN130/SFN110 のファームウェアです。  
ダウンロード後、ファイルをダブルクリックし解凍(拡張子 img に)してバージョンアップにご利用ください。

※バージョンアップの手順は、WV- SFV130/SFV110/SFN130/SFN110 の取扱説明書を、ご参照ください。